

※退職日までに共済会事務局に提出厳守。※退職日以降の入会不可

※入会申込書全てにご記入ください。未記入・不備がある場合、受付が出来ない場合がございます。

※消えるボールペン記入不可。

※OB・OG 共済会以外の各親睦会（丹光会・丹麗会・旧友会 等）ご入会には、別途各親睦会でのお手続きが必要です。  
各親睦会事務局へ直接お問合せください。

三越伊勢丹グループ 共済会御中

## 三越伊勢丹グループ OB・OG 共済会 入会申込書（2024.8月改訂）

●【入会のご案内】【サービス内容】【個人情報取り扱いに関して】を確認のうえ、同意書を記入ください

私は、三越伊勢丹グループ 共済会会則ならびに付属諸規程を遵守するとともに、  
OB・OG 共済会【入会のご案内】【サービス内容】、本人および家族の【個人情報取り扱いに関して】を確認したうえで、下記の通り同意することを前提に OB・OG 共済会へ入会を申し込みます。  
私は上記記載の内容全てに同意します。

記入日： 年 月 日 署名： \_\_\_\_\_

●在職時の情報を記入ください

企業名							
フリガナ					男・女	生年月日（西暦）	
氏名						年 月 日	
社員コード（8桁）	※在職時の社員コード 8桁が OB・OG 会員 ID となります。					雇用区分に○を記入	
						・社員 ・メイト社員 ・フェロー社員 ・エルダー社員 ・その他	
入社年月日（西暦）	年 月 日		退職年月日（西暦）	年 月 日		勤続年数年	
						年 ヶ月	

●お手持ちのグループエムアイカード

お客様番号 10 桁（カード番号）を記入ください

●住所・電話番号を記入ください

※氏名変更の有る方はご記入ください。

〒 \_\_\_\_\_ 新氏名(フリガナ) \_\_\_\_\_  
都 道  
府 県

電話番号

自宅：

携帯：

●任意 ベネフィット・ステーション新規入会について

・月会費：220 円（税込）  
・入会月の翌々月の 1 日より利用開始となります。  
ご自身にてベネフィットの設定（メールアドレス・パスワード）が必要です。  
※現役ベネフィット・ステーションとはサービス内容が異なり、  
三越伊勢丹グループ共済会制度およびオリジナルメニューのご利用は出来ません。

私は月会費：220 円(税込)および

サービス内容を了承のうえ

ベネフィット・ステーションに

入会する

・ 入会しない

三越伊勢丹グループ OB・OG 共済会  
個人情報取扱いに関して

三越伊勢丹グループ共済会（以下「共済会」といいます）は、共済会会員の個人情報取扱いに関し、以下のとおり約束します。

#### 1. 個人情報の利用目的

共済会は、共済会へ入会する会員の個人情報（氏名、住所、電話番号、メールアドレスなど個人を特定できる情報を含みます）を、会則に定める各事業活動及びそれに関連する連絡のために取得利用し、それ以外の目的での利用はいたしません。

#### 2. 個人情報保護管理者

共済会が取得する個人情報については、個人情報保護管理責任者（共済会事務局長）が総括的な管理責任を負います。

#### 3. 情報提供の任意性

個人情報の提供は任意です。ただし、ご提供いただけない個人情報があるときには共済会が提供する事業が行えない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

#### 4. 個人情報の第三者提供

共済会は、以下の場合を除き、ご本人の同意なしに個人情報を第三者に提供しません。

- (1) 法令に基づく場合
- (2) 三越伊勢丹グループ会社、三越伊勢丹グループ労働組合から会員の個人情報の提供を求められた場合
- (3) 会員が所属するOB親睦組織から当該会員の個人情報の提供を求められた場合
- (4) 会員が、共済会が契約する保険会社の保険に加入した場合に、保険会社から当該会員の個人情報の提供を求められた場合
- (5) 外部委託業者に提供する必要がある場合

#### 5. 外部委託業者について

共済会は、各事業を行うために個人情報を外部委託業者（アウトソーサー）に提供する必要がある場合は、守秘義務契約等を取り交わし外部委託業者からの漏洩が無いよう最大限の努力を行います。

#### 6. 個人情報の開示・訂正・削除等および問い合わせ窓口

共済会の保有する個人情報の開示利用目的の通知、開示、内容の訂正・追加・削除、利用の停止・消去および第三者への提供の停止の手続きは共済会事務局アドレス「[kyousaikai@imgu.or.jp](mailto:kyousaikai@imgu.or.jp)」までご連絡ください。

#### 7. 安全管理

共済会は、個人情報への不当不正なアクセスまたは個人情報の紛失、破壊、改竄、漏洩などの危険に対して、技術面および組織面において必要な安全対策を継続的に講じるよう努めます。